神鍼会会報

神奈川県鍼灸師会会報 103 号

目　　次

1．巻頭言 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 会長　清水　慎司 02
2．セイリンの工場見学に参加して ・・・・・・・・ 平塚市　久保田　健太 03
3．横浜マラソン 2015 鍼灸マッサージボランティアを終えて
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 広報普及部長　江波戸　雄一 04
4．はりきゅう市民健康講座 in 橋本に参加して・・・ 相模原市　関　昌勝 06
5．理事会報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・08
6．学術講習会「不妊症」参加後記 ・・・・・・・・ 学術委員　藤田　洋輔 09
7．学術部案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
8．関東ブロック会議のご案内 ・・・・・・・・・・・・ 副会長　日野　博 11
9．保険部案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 保険部長　服部　政博 11

(公社) 神奈川県鍼灸師会

平成 27 年度　定時総会開催のご案内

日時：平成 27 年 5 月 31 日 (日)　14：00 ～ 16：00
会場：公益社団法人 神奈川県鍼灸師会 事務所（みなとみらい線 馬車道駅徒歩 2 分）
議事：第 1 号議案　平成 26 年度事業報告の件
第 2 号機案　平成 26 年度決算報告の件
第 3 号議案　平成 26 年度監査報告の件
第 4 号議案　平成 27 年度事業方針の件
第 5 号議案　平成 27 年度事業計画の件
第 6 号議案　平成 27 年度予算案の件
第 7 号議案　定款改正の件
第 8 号議案　役員辞任による補充の件
※定時総会終了後、鍼灸師連盟総会も行います。

巻頭言

会長　清水 慎司

会員の皆さまにおかれましては、ご清栄のことと推察いたします。この会報がお手元に届くのは、おそらく２６年度の締めくくりの頃と存じます。私が会長という大役を拝命し、早くも一年を迎える時期となって参りました。各理事の協力と支援のおかげで､何とか会務を遂行してきました｡顧問･両副会長はじめ各理事そして部員の先生方には、多大なご負担をお掛けいたしました。改めて御礼を申し上げるとともに、心より感謝申し上げます。

さて、会員の皆さまにお願いがございます。まず、５月１７日には当会事務所にて通常総会が開催されます。可能な限り出席をお願いいたします。そして８月２日には当会担当の関東ブロック会議を、横浜のナビオスで開催いたします。これからの鍼灸の存在意義・方向性について話し合いたいと思います。そして１０月３１日・１１月１日には、パシフィコ横浜で全国大会を主催いたします。本会報の紙面をご覧いただければ、現在の準備状況をある程度ご理解いただけるかと思いますが、まだまだ運営に多くの人手が必要です。今後、ご協力を要請させていただくこともあるかと思いますが、その際はどうかよろしくお願い申し上げます。

私達の業は今までも厳しい状況でしたが、ますます隅っこに追いやられる状況になっています。

先生方は、どうしてこの仕事しているのでしょうか？

先生方は、何を生きる目的とされているのでしょうか？

私もそうですが、多くの治療家は患者さんの苦痛を緩和し、快適な生活（人生）を送っていただくため、またそんな患者さんの笑顔が見たいからでしょう。そのために独立開業し、多くの患者さんに施術しているのだと思います。しかし、今その独立開業していくことが、真綿で首を徐々に絞められているように、ますます厳しくなってきています。昔から多くの業種で消滅や衰退は繰り返されています。ですが我々の業は時代と共に興隆しているのではなく､我々自身のアピール不足なども原因ですが、不当な扱いをされているのが現状です。この現状を打破し、後世のために独立開業権を堅持したいと考えています。鍼灸という素晴らしい治療法の存続、そして鍼灸業界を盛り上げるために力をお貸しください。

セイリンの工場見学に参加して

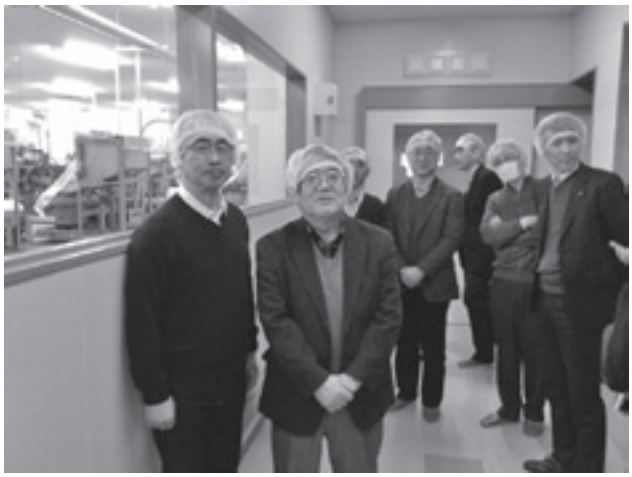
平塚市　久保田 健太

立春を過ぎたとはいえ、まだ寒さの残る2月11日、セイリンの工場見学に参加させていただきました。鍼灸師なら一度は手にしたことのあるセイリンの鍼は一体どのように作られているのかと以前から楽しみにしておりました。

横浜駅を9時に出発、当日は晴天にも恵まれ、バスの中は和やか、冬の青空の下の富士山は眺めも最高でした。途中に休憩を挟み3時間程で工場のある清水に到着。近くのお店で豪華な海の幸を頂いた後、工場に入りました。まず、プレゼンテーションがあり、鍼の加工、研削、洗浄、組み立て（鍼柄加工）、そして包装、滅菌、総合的な検査などが行われていると説明がありました。

プレゼンの様子

次に各工程を見て回りましたが、そこで特に印象に残ったのは実際の現場を説明して下さるセイリンの方の姿でした。いろいろな質問に対し、丁寧に、そして熱心に説明して下さる様子に、鍼に対する心意気というようなものを感じました。特に洗浄、滅菌に対するこだわりや、現状にとどまることなくさらに向上していこうという思いには私たち鍼灸師と同じ思いを共有していると思いました。



工場内は髪の毛１本も落とせません

気がつくと16時、帰りのバスではお酒も振る舞われ、楽しいバス旅行といった感がありましたが、その中でも師会の方たちは臨床の話、全国大会に向けての話など積極的な話をされていて、見習わなければと思いました。

振り返ってみまして、少しセイリンさんに感化された部分はありますが、日頃患者さんから鍼についての説明を求められることも多い昨今、使い慣れている鍼を改めて見直すいい機会になった、とても良い一日となりました。

セイリンさんに感謝です

横浜マラソン2015鍼灸マッサージボランティアを終えて

広報普及部長　江波戸 雄一

去る本年3月15日（日）、今年度の大きなイベントのひとつであったボランティア活動「横浜マラソン2015鍼灸マッサージボランティア」が無事終了しました。当日の様子をほんの少しではありますが、ご報告させていただきます。

本活動は神奈川県鍼灸マッサージ師会、日本あん摩マッサージ指圧師会、日本指圧師会、当会の4団体合同で、メイン会場のパシフィコ横浜内で行いました。

パシフィコ横浜外観

団体の区別なく、コンビもしくはトリオでひとつのベッドを担当するという、非常に画期的なスタイルで活動を行いました。4団体で施術者94名、ベッド33床という、私も、そして参加者のほとんどが恐らく経験したことがない規模での活動となりました。

施術はレース前のランナーに対する円皮鍼施術と、レース後のランナーに対する鍼・マッサージの施術に分けて行いました。レース前の円皮鍼施術では、開場間もない6時15分からスタート直前の7時30分頃までで、施術者12名で127名のランナーを施術しました。またレース後の施術では一般ランナーゴール後の11時頃から15時頃までの約4時間で、508名の施術を行い、延べ635名のランナーのケアをすることができました。

千葉副会長による鍼施術の様子

円皮鍼施術はレース中の筋肉の疲労を改善する目的で、腰と下肢に規定の8穴、左右16穴にパイオネックス・ゼロを貼付するというものでした。「マツキヨで1個100円で売ってるから、1,800円分の価値だよ」とランナーを喜ばせながら施術する先生もいらっしゃいました。

千葉副会長による鍼施術の様子

レース後の施術では、1人10分という短い時間の中で、マッサージが多いと思いきや、鍼を希望されるランナーも多く、また両方を希望することも可能で、大変活気に

受付の様子

溢れていました。ブースがランナーの目に付きやすい更衣室の隣という場所に位置していたこともあってか、最大で80名もの待ちが出るほどの盛況振りでした。

施術者だけでなく、衛生学園（東京・神奈川）の学生も、受付や誘導の係として活動してくれました。彼らのお陰で施術者は施術に集中することができました。

誰も体験したことのない大規模での活動ということで、色々と課題もあったかと思いますが、とりあえず大きな事故もなく、活動が終了したことが何よりだったと思います。「今日、施術してもらった先生の治療を受けに行きたい」といった嬉しい声も、何度か聞かれました。

今回の活動は、神奈川県鍼灸マッサージ師会との協議会を何度も重ね、ようやく開催することができました。また当会としては久しぶりのスポーツ現場での活動となったため、参加していただくためには、講習会と実地研修への参加を必須とさせていただきました。参加された先生方には多大なご負担をお掛けしたかと思いますが、お陰で多くのランナーに対して、鍼を認知していただけたかと思います。次年度以降、どういった形で講習会や研修を実施するかは未定ですが、決まり次第告知させていただきます。今回参加されなかった先生方も、ご参加いただけると幸いです。

ノボリも作成しました

こうしてスポーツと関わることで、一人でも多くの方に、鍼灸に対する理解が深まること、そして2020年の東京五輪の際にも何かしらの形で協力できるのではないかと考えています。

最後になりましたが、横浜市体育協会との折衝、全体の統括、講習会の講師を引き受けていただいた神奈川県鍼灸マッサージ師会の朝日山一男先生、参加された関係4団体の先生方、学生の皆さま、そして当会実行委員、特に前日の設営を担当していただいた秦先生と吉田先生、ご尽力いただき本当にありがとうございました。

当会からの参加者29名でパチリ

はりきゅう市民健康講座 in 橋本に参加して

相模原市緑区　関　昌勝

昨年11月30日に、相模原市橋本サン・エールで行われた『はりきゅう市民健康講座 in 橋本』の司会をさせていただきました。大変勉強になり貴重な体験になりました。講座を受講された方々は、熱心に石田先生のお話を聞き入っていましたし、会場で配られたアンケート結果もよい評価ばかりでした。つつがなく講座を終えることができたと思います。

鍼灸の概要についてご講演中の石田智子先生

講座がスムーズに行えた要因は、服部先生の行動力と手際の良さにあると思います。過去3回にわたり市民健康講座を行っていることもあって、フォーマットはきっちりとできています。服部先生からのお誘いがあって今回私は参加しましたが、懸念していたのが、話し合いや段取りがすばやく決まるかどうかということでした。ずるずると時間ばかりがかかる会議になるのだろうと、失礼ながら思っていました。しかし、打ち合わせの段階から服部先生に仕切っていただき、パンフレットの構成、広告の媒体、会場の取決め、石田先生の講座、取穴指導の仕方、運動方法、来場者へのサンプルのおみやげ等の話し合いは、数日間の打ち合わせにもかかわらず、時間超過することもなく、難無く決まりました。拍子抜けするくらいあっさり決まりました。仕事の成功は段取りが7割りと、よく師匠に言われましたが、打ち合わせの段階で9割りがた決まっていたので、私はよっぽどのことがない限り、この市民健康講座は失敗しないだろうと感じました。

私は学生時代に、東京都で行う鍼灸啓発活動を2ヶ所に参加したことがあります。啓発活動を行う場所は、地域の産業祭りで、何十ヶ所も連なるテントの中の1ヶ所のブースを貸し切り、一般の方々に鍼灸治療を無料で体験していただいて、灸のサンプルをさしあげるという活動です。産業祭りは物産店が多く、来場者は買い物が目的であり、鍼灸治療を受けに来ることではありません。それにもかかわらず、鍼灸治療体験をする方は何十人といました。お灸のサンプルのお土産の中には、会員の先生方の治療院名簿が入っています。啓発活動を行っている方々は若い先生だけでなく、ベテランの先生方も多数いました。治療院を開業しても地道に啓発活動は必要なのだと、学生時代に肌で感じることができました。しかし、私は開業して8年がたちましたが、

取穴についての解説

恥ずかしながらこの８年の間に、鍼灸啓発活動をしたことが１回もありませんでした。

昨年４月に消費税が８％になり、本当に不景気になりました。例年ですと５月はギックリ腰シーズンで、年間で来院数が最も多くなる月なのですが、開業して以来１番少ない来院数になりました。自分の治療院だけなのかと思い、他の先生方にも聞いてみましたが、よくないとのことでした。他業種の施術家でテレビ、メディアによく出ている先生でもこんなに悪い年はなかったとぼやいています。消費税が上がり一般家庭では、自由に使えるお金が減っています。生活必需品以外は、消費を極端に控える傾向にあります。治療して治すことも重要ですが、この経済状況下では集客方法も考えなければ、経営が成り立たない時代なのだと痛感しています。軒並み激安クイックマッサージ店が、大きな看板を出して近所に乱立しています。新聞折り込みチラシでも、頻繁に目にします。よく来院していただいている患者さん３名が、「クイックマッサージ店のチラシが入ったので行ってみました」と言うのです。常連の患者さんでも、新規の広告を見て行ってしまうのだと、目の当たりにしました。そんな最中、服部先生から相模原市はりきゅう市民健康講座のお誘いがありました。その話を受け学生時代の東京都での鍼灸啓発活動の体験を思い出しました。

講座の中で、私は司会以外に鍼の実技をさせていただきました。治療で日々鍼は刺していますが、パフォーマンスとして数多くの人の前で鍼を刺すのは初めてのことでした。意外にも来場者の方々が興味津々で、食い入るように見ているのは驚きでした。考えてみれば、鍼灸治療を受けたことのある人でも、鍼灸をする行為をまじまじと見たことがある人は少ないのでしょう。来場されたご婦人で置鍼している状況をみて、「痛そう」と声を出して顔をしかめている方がいました。私にとって置鍼は日常的で、痛そうなどと最近は考えたことがありませんでした。このご婦人の反応は、私には新鮮に映りました。やはり世間では、鍼は痛そうで灸は熱そうというイメージが払拭できていないのが現状なのだと思います。

この講座に参加して、勉強になったこと、気づいたこと、思い出したことが数々あります。まずは服部先生の緻密に計算された、経験値の高さによる段取りのよさ。また石田先生の豊富な知識に裏付けされたわかりやすい講座や、会場を包み込むような優しい口調。そして、会員の先生方の機敏な作業や動作は大変勉強になりました。たどたどしかったのは、噛み噛みの私の司会だけでした。ただ難をあげるならば会場のキャパシティーを考えると、倍の来場者はほしかったと思います。

今回の相模原市はりきゅう市民講座の来場者の反応を見て、鍼灸治療未経験者向けの啓発活動は必要だとつくづく感じました。また人前で見せる鍼灸治療（パフォーマンス）もこれからは思案していくべきでしょう。

興味はあるが恐怖心が勝ってなかなか鍼灸治療に足を向けないという方が大多数いるはずです。そのような方が来院しても

実行委員の集合写真

らうきっかけ作りとして、ホームページ、SNS、パンフレット等の広告の手段もありますが、何百人と大勢の人が集まる場所に、鍼灸師が自ら赴いて鍼は安全で痛みもなく衛生的であり、灸は熱くなくやけどもしない治療であり、鍼灸治療の対象疾患や歴とした国家資格の治療行為だと啓発し、会話をしてふれあうことが集客の強みになり、このような地道な活動が先行きが見えない経済状況の中で今後益々必要になってくると思います。

講座のパンフレットを 70 枚程、近所の住宅に自分でポスティングをしました。その結果来場してくれた方は 0 人でした。おそらく 100 枚配って 1 人来ていただければいい方なのでしょう。治療院で待っていても、わんさと患者さんがやってくる風潮ではありません。やはり大勢の人の集まる場所にこちらから出向いてアクションをかけることが効率のいい 1 つの方法だと思います。

今回の相模原市はりきゅう市民健康講座に参加して、本当に貴重な体験ができました。主軸となって動いていただいた服部政博先生、講座をしていただいた石田智子先生、会員の先生方、お疲れ様でした。先生方の治療院の地域でも、今後はりきゅう市民健康講座が開かれると思います。市民健康講座のプログラムのフォーマットは、きっちりと出来ています。打ち合わせに時間を取られることはありません。鍼灸治療の啓発活動になり、ご自身の治療院の PR の場にもなります。奮って参加されること、または自分の地域でもはりきゅう市民健康講座をおこなってほしいと会に要望することを弱輩ながらお勧めいたします。

平成 26 年度理事会報告（抜粋）

第 1 回 平成 26 年 4 月 29 日（火・祝）
会場：事務所
議事 1.　平成 25 年度事業報告及び決算の件
議事 2.　平成 25 年度監査会の件
議事 3.　平成 26 年度定時総会開催の件

第 2 回　平成 26 年 5 月 18 日（日）
会場：事務所
議事 1.　会長選出（清水理事が就任）
議事 2.　各部担当理事選出の件

第 3 回　平成 26 年 9 月 7 日（日）
会場：横浜市技能文化会館
議事 1.　全国大会の件
議事 2.　関東ブロック会議の件
議事 3.　横浜マラソンボランティアの件
議事 4.　神奈鍼との協議会の件

臨時　平成 26 年 10 月 5 日（日）
会場：事務所
議事 1.　市民健康講座予算組み替えの件

第 4 回　平成 27 年 2 月 1 日（日）
会場：事務所
議事 1.　代議員選挙の件
議事 2.　定款変更案の件
議事 3.　平成 27 年度事業計画案の件
議事 4.　平成 27 年度予算案の件

第 5 回　平成 27 年 3 月 1 日（日）
会場：事務所
議事 1.　横浜マラソンボランティアの件
議事 2.　平成 27 年度定時総会開催の件
議事 3.　会員証の件
議事 4.　定款及び定款施行規則改正案の件
議事 5.　平成 27 年度事業計画案の件
議事 6.　平成 27 年度予算案の件

学術講習会「不妊症」参加後記

学術委員　藤田 洋輔

２月の学術講習会は「不妊症」をテーマに、医師・町田稔文先生と鍼灸師・小井土善彦先生よりご講義を頂きました。

町田先生よりご講義頂いた内容では、西洋医学的鑑別について詳細にご講義頂き、その中で私が感じたことは、《基礎体温》の重要性です。基礎体温を記録することで分かる疾患もあり、また月経周期にまつわる症状など、鍼灸師でも多くを知ることが出来る有用な情報と言えます。また、町田先生が強調されていた点は、医師による検査の重要性です。鍼灸師だけでは分からないことも多く、まずは医師による《スクリーニング検査》を受けて欲しいということでした。その上で、町田先生は鍼灸へ大きな期待を持っており、患者さんの要望を汲みつつ身体の機能向上として積極的に鍼灸治療とも連携していきたいと仰っていました。

講演中の町田先生

小井土先生のご講義では、まず不妊症に関して一般の方からのウェブ上での鍼灸へのニーズの多さや、一部の専門医からも期待の声も上がっていることなど、鍼灸に対して追い風とも言える現状を伺いました。しかしながら、鍼灸治療での不妊症に対するエビデンスの構築はまだまだ少なく、その点は課題であるとのことです。その上で、小井土先生からのご提案は《妊活》です。卵巣内の原始卵胞は、約半年間をかけてゆっくりと月に一つの卵子の成長を助けるそうです。鍼灸治療でも時間を掛け妊活女性の心身を援助し、また、女性のライフサイクルの様々な時期に鍼灸治療が貢献することも大切と再認識しました。また女性のケアに加え、不妊症では男性の要因も 24% と少なくなく、男性の検査や男性への鍼灸治療も大切とのことでした。

講演中の小井土先生

―学術委員として１年を振り返って―

本年度学術委員として活動をさせて頂き、神鍼会の歴史を感じております。学術講習会でご講義頂く先生方は第一線でご活躍の先生ばかりで、このことは歴代神鍼会の先生方が学術に力を入れ、築き上げた熱意と実績により成せることなのだと感じております。

歴代先生方の想いを受け継ぎ、会員の先生方との学術を通した研鑽を、次年度以降も目指していきたいと思っております。

会場風景

H 27 年度　生涯研修・専門領域　学術講習会

※変更する可能性があります

○6 月 7 日（日）
「美容鍼」鍼灸師　遠藤美穂　先生
「リスクマネージメント」呉竹学園東洋医学臨床研究所所長　古屋 英治　先生

○7 月 5 日（日）
「片頭痛について」鍼灸師　慶應義塾大学 大学院 理工学研究科 特任准教授
慶應義塾大学 医学部 神経内科 非常勤講師　鳥海 春樹　先生
「刺さなくても効果のある鍼～ピソマ～について」
鍼灸師、インテック研究所所長　長谷川 智也　先生

○9 月 6 日（日）
「ハンディキャップとスキーを通じて障害者スポーツのけがとフォローアップ」
スキー教師　田村 英機　先生
「クスリが効かない疾患（リストカット、ＯＤ，摂食障害等)」
～鍼灸でのアプローチ～
鍼灸師、臨床心理士、横浜・横須賀市教育委員会嘱託職員、スクールカウンセラー、東海医療専門学校非常勤講師、洋光会専務理事　岩泉 瑠實子先生

○ 12 月 6 日（日）
「鍼灸師としてのアスレティックトレーナー業務」～鍼灸の可能性を考える～
鍼灸マッサージ師、NATA 公認アスレティックトレーナー、
神奈川大学体育会アスレティックトレーナー　山下 貴士　先生

○平成 28 年 2 月 7 日（日）
「男性不妊」国際医療福祉大学病院リプロダクションセンター副センター長
岩本 晃明　先生
「男性不妊実技」明治国際医療大学 基礎鍼灸学講座 助教　谷口 博志　先生

【時間】いずれも 13 時 30 分～ 16 時 40 分を予定
【開催場所】未定

【平成 27 年度イブニングセミナー予定】※変更する可能性があります

6 月 4 日	福島 哲也先生	深谷灸法
7 月 2 日	甲野 善紀先生	古武術式痛めないからだの使い方
9 月 3 日	松原 次良先生	腰痛に対するＣＢＳ治療でのアプローチ（座学）
10 月 1 日	松原 次良先生	腰痛に対するＣＢＳ治療でのアプローチ（実技）

時間：19 時～ 20 時 30 分
場所：未定

【平成 27 年度治療院見学会予定】※変更する可能性があります

第 1 回	4 月 19 日（日）	松原治療院
第 2 回	9 月	いずみ医院

関東ブロック会議のご案内

副会長　日野　博

平成 27 年度の関東ブロック会議は当会が担当となり、8 月 2 日（日）に横浜市みなとみらい地区のナビオス横浜で開催を予定しております。

今回の神奈川大会では「これから必要とされる鍼灸」をテーマとして、さまざまな角度から見た鍼灸についてシンポジウム形式で会議を行う予定です。

在宅における鍼灸、療養費における鍼灸、医療現場における鍼灸、海外における鍼灸、それぞれのスペシャリストがそれぞれの立場からの意見を発信し、それを基に集まった参加者全員で真剣に鍼灸の将来について語りあいたいと思っております。

また新たな試みとして、関東圏内の学校関係者へも案内状を配布し、鍼灸学校の専任教員にも参加していただき、公益社団法人としての日本鍼灸師会が目指している方向性や鍼灸業界のおかれている現実をもっと深く知ってもらいたいと思っております。

皆様のご参加、心よりお待ちしております。

【償還払いのお知らせ（追加）】

保険部長　服部 政博

①東日本プラスティック健康保険組合
　平成 27 年 2 月施術分から変更
②東京屋外ディスプレイ健康保険組合
　平成 27 年 4 月施術分から変更

※本会の療養費適正運用研修会には必ず、ご参加ください。（年一回の出席は必須です）
※手書きの場合はレセプト及び総括表は楷書でお願いします。
※レセプト提出前に印もれ、チェックもれ及び過去の不備通知書の確認を徹底してください。
※毎月、月初めに保険証の確認をしてください。また、カルテの記載は毎回行ってください。
※毎月 5 日までに本会事務所あてにレセプトを提出してください。

第11回　公益社団法人日本鍼灸師会全国大会 in 神奈川

【主なプログラム】

◆基調講演：「スポーツと自律神経」

◆県民公開講座：「活力の正体は自律神経！？」

◆経営講座：シンポジウム：「業者から見た鍼灸院」

～ここを変えればもっと成功する～

◆実技供覧（４供覧）：

「経絡」「美容鍼灸」「中医鍼灸の弁証論治」「トリガーポイント」

◆山元式頭鍼療法

◆これからの注目鍼灸「不妊治療」

◆障碍者の理解

◆日鍼会講座①「災害医療における鍼灸師の役割とは」

◆日鍼会講座②「スポーツ鍼灸」

◆日鍼会講座③「法改正について」

◆日鍼会青年委員会講座：「ニキビに対する鍼灸治療」

◆一般口演：１５題 (第３４期鍼灸臨床研修会受講者による症例報告)

編集後記

横浜マラソンでのボランティア活動を本会報に掲載するために、年度終わりの慌ただしい時期の発行となりました。また初めて「編集責任者」として会報を作成させていただきましたので、至らない点が多々あったかと思います。前任の秦先生を始め、ご協力いただいた先生方、制作・印刷に奔走していただいたキューアイ・マネージの石井様、本当にありがとうございました。

ところで朝ドラは見ていませんが、最近ウィスキーにハマっています。特にアイラのシングルモルト･ウィスキーがたまらないです。鍼灸の施術法が多種多様な様に、ウィスキーも生産地や原料などで様々な種類があります。そして愛飲者の好みも様々です。施術法も患者さんによって好まれるものと、好まれないものがあります。鍼施術を拒否されることもあります。患者さんの好みの施術法で改善できるよう探究の毎日です。（E）

発　行　所：**公益社団法人 神奈川県鍼灸師会**
〒231-0002
横浜市中区海岸通 4-21 倉田ビル 5F
TEL：045-228-8946
FAX：045-228-8979
e-mail：shinshinkai@iaa.itkeeper.ne.jp
URL：http://kanagawa.harikyu.or.jp/

発　行　者：清水 慎司（会長）
編集責任者：江波戸 雄一（広報・普及部長）
編 集 担 当：秦　宗広
制作・印刷：(株) キューアイ・マネージ
発　行　日：平成 27 年 3 月 30 日

公益社団法人
日本鍼灸師会 全国大会

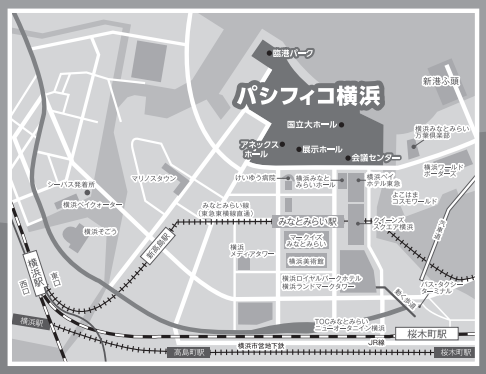
鍼灸の今がわかる！

人気治療から経営まで

第11回 公益社団法人日本鍼灸師会全国大会 in 神奈川

会期 平成27年 10月31日(土)・11月1日(日)

会場 パシフィコ横浜



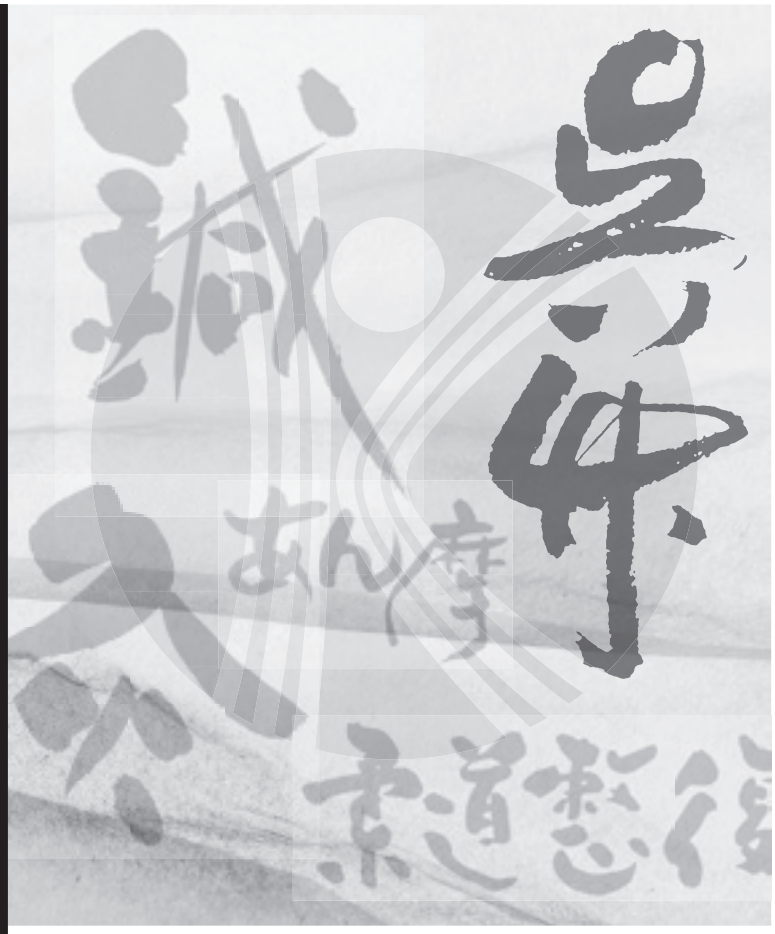
〔主催〕
公益社団法人 日本鍼灸師会
Japan Acupuncture & Moxibustion Association
URL http://www.harikyu.or.jp

◎お問い合わせ
大会事務局 公益社団法人神奈川県鍼灸師会事務所
〒231-0002 横浜市中区海岸通4-21 倉田ビル5F
TEL 045-228-8946　FAX 045-228-8979

伝統と歴史を刻み、
進化する未来へ。

呉竹学園は、
今までも、これからも、
時代に適応した人材を育成し、
社会に貢献する努力を続けます。

学校法人
呉竹学園
Established 1926



http://www.kuretake.ac.jp/

東京医療専門学校　〒160-0008　東京都新宿区三栄町3　TEL:03-3341-4043

伝統医療と現代理論の融合。

東京医療専門学校は、十分な知識・技術を持った上で
柔軟な思考のできる懐の深い医療人の育成を目指します。

呉竹鍼灸柔整専門学校　〒222-0033　神奈川県横浜市港北区新横浜2-7-24　TEL:045-471-3731

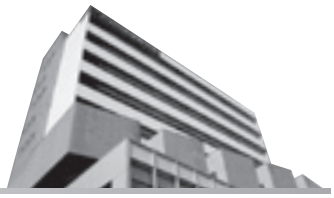
社会の信頼と尊敬を得る医療人の育成。

呉竹鍼灸柔整専門学校は、人格形成に力を注いだ教育により
社会の信頼と尊敬を得る医療人を育成します。

呉竹医療専門学校　〒330-0854　埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-185-1　TEL:048-658-0001

社会ですぐに活躍できる“あなた”になるために。

医の東西を問わず十分な知識と技術を備え、
全人的医療を施すことの出来る医療人を育成します。



ノンシリコン製

カナケンディスポ鍼 輝 Kagayaki

EOG滅菌済
鍼管付
金属鍼柄

エチレンオキサイドガス滅菌済

カナケン 直販代引き専売品

ストッパーチップタイプ　タブ付

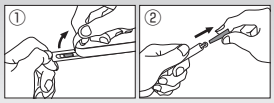
カナケンディスポ鍼 輝 Kagayaki TAB

色でわかる鍼の太さ

鍼尖をガードするストッパーチップと、鍼管の色で太さを判別。

0番	1番	2番	3番	4番	5番
白	赤	黄	青	桃	紫

●使用方法



①カバーを剥がして針を取り出します。
②針を固定しているストッパーを取り外します。

カナケンディスポ鍼輝 タブ付

カナケンディスポ鍼輝 タブ付	100本入	KN-145
	1000本入	KN-144

1箱（100本入）から購入可。
医療機器認証番号：220AGBZX00166000

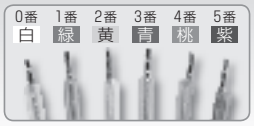
クリックオープンタイプ　タブなし

カナケンディスポ鍼 Kagayaki 輝 OP type

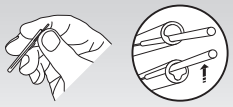
クリックオープン針管

鍼と鍼管の固定はクサビ式のストッパーから、クリックオープン（特許申請中）に変更になります。ゴミがなくなり、作業がスピーディになりました。

0番	1番	2番	3番	4番	5番
白	緑	黄	青	桃	紫



●針の外し方



固定されている針をカチッと音がするまで少し力を入れて押し、針管から外します。

カナケンディスポ鍼輝 OPタブなし

カナケンディスポ鍼輝 OPタブなし	100本入	KN-132
	1000本入	KN-120

1箱（100本入）から購入可。
医療機器認証番号：220AGBZX00166000

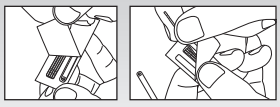
4Pタイプ　鍼×4、鍼管×1

カナケンディスポ鍼 Kagayaki 輝 4P type

価格が魅力の輝４Ｐタイプは
1本あたり 本体価格 **5.8円**+消費税

●1パックに鍼が4本と鍼管が1本。
●使い易い8角鍼管です。

●使用方法



a)パックを図のように開けてください。
b)鍼管を取り出してから鍼を取り出します。針体に触れないようにしてリューズから鍼管に挿入します。

カナケンディスポ鍼輝 4P（200本入）

KN-146　本体価格 **1,160円**+消費税

1箱200本入（1パック4本入×50パック）
医療機器認証番号：220AGBZX00166000

「タブ付」と「タブなし」は、お客様のご都合に合わせて様々な組み合せでご購入いただけます。

CASE A
同一サイズで「1,000本」
（1箱100本入×10箱）
価格 **6,000円**+消費税
1本あたり 本体 **6.0円**

CASE B
違うサイズを混合で「1,000本」
（1箱100本入×10箱）※値引き処理による表示金額。
価格 **6,200円**+消費税
1本あたり 本体 **6.2円**

CASE C
バラで1箱ずつ
（1箱100本入）
価格 **700円**+消費税
1本あたり 本体 **7.0円**

CASE D
10ケース以上で「10,000本以上」
※1ケース（1箱100本入×10箱）ごとに違うサイズでも可。
価格 **58,000円**～+消費税
1本あたり 本体 **5.8円**

太さ ＼ 長さ	1寸 鍼柄＋30㎜	1寸3分 鍼柄＋40㎜	1寸6分 鍼柄＋50㎜
0番 φ0.14㎜	白	白	
1番 φ0.16㎜	緑	緑	緑
2番 φ0.18㎜	黄	黄	黄
3番 φ0.20㎜	青	青	青
4番 φ0.22㎜		桃	桃
5番 φ0.24㎜		紫	紫

※ご希望サイズのサンプルをお申し付けください。

●お支払いはすべて代金引換です。（税別6,000円以上で代引手数料無料）●税別10,000円以上で送料・代引手数料無料。●ご注文は、電話、FAX、インターネットより承ります。

総発売元　株式会社 カナケン
本　社：〒225-0002　神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL_045-901-5471㈹　FAX_045-902-9262
オンラインショップ http://e-kenkou.jp/　E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所：TEL_06-6935-3016㈹　FAX_06-6935-3017
新潟営業所：TEL_025-286-0521㈹　FAX_025-286-8870
福島営業所：TEL_024-961-7211㈹　FAX_024-961-7221
仙台出張所：TEL_022-287-6273㈹　FAX_022-287-6218

お家で簡単!!
MADE IN JAPAN
マイケアパッチ
～ツボ刺激で体質改善～
樹脂部
ステンレス
鍼先がない押圧タイプ
SEIRIN
マイケアパッチ
20枚
マイケアパッチで快適ライフ!
症状によるツボの探し方
ツボの位置は人によって異なり、また左右対称でもありません。指で押してコリのある所、気持ちの良い痛みのある所に貼ってみましょう！
【便秘】
太巨(だいこ)
へそから指3本分下、そこから指3本分両横の2点
【首・肩のコリ】
肩井(けんせい)
肩の真ん中にあるつぼ。押して気持ちいい所、コリを感じるところに。
【顔のシワ】
●おでこのシワ
●眉間のシワ
●ほうれい線
【足のむくみ】
三陰交(さんいんこう)
内くるぶしの一番高いところから指4本分上。押すとくぼんでいる感じがするところ。